

UDタクシーの乗車拒否をなくそう!

より使いやすいUDタクシーの開発を!

全国一斉行動!UDタクシー乗車運動



皆様のご協力をお願いします!!

回答用フォームはこちら

決行日:10月24日(金)

<https://forms.gle/eLYILFJqKiiAfXDk7>

私たちは、この運動を通じて、事業者とドライバーが今一度車いす乗車の研修を行い、自信を持って車いすユーザーを乗車出来るようになることを願っています。真に誰もが利用できるUDタクシーとなることを目指し、全国の車いすユーザーによる一斉乗車運動を実施します。

対 象:車いすを利用している方 **めざせ、全国で車いす利用者100名!**

調査方法:①流し、②タクシー乗り場、③アプリを使った配車、④電話での配車、の4つの方法で乗車して調査を行う。詳しい調査方法は裏面をご確認ください。

*タクシー料金は自己負担でお願いします。



路上で流しの
タクシーを拾う



タクシー乗り場
から乗車する



アプリ
を使って配車



電話で配車
予約して乗車

主催(問い合わせ先):特定非営利活動法人 DPI日本会議
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-8 武蔵野ビル5階
電話:03-5282-3730 FAX:03-5282-0017
E-mail:office●dpi-japan.org (*●を@に置き換えて送ってください)

10月24日(金) 全国一斉行動! UD タクシー乗車運動

1. 趣旨

車いすのまま乗車できるユニバーサルデザインタクシー(以下 UDタクシー)の普及が進んでいますが、残念ながら車いすの乗車拒否がなくなりません。国交省はこれまで3回事務連絡を発出し、タクシー事業者に対し、車いすユーザーの乗車拒否は道路運送法に違反すること、定期的に研修を実施すること、UDタクシーを指定した予約・配車が可能となるようにサービスを充実させること等を求めています。

DPI日本会議では、2019年度、2023年、2024年の10月に全国一斉にUDタクシーの乗車運動を行い調査しています。過去3回実施した主な調査結果は以下の通りです。

- 1.乗車拒否は減少 27%(2019)⇒35%(2023)⇒**31%(2024)**
 電動車いす 25%(2019)⇒42%(2023)⇒**29%(2024)**
- 2.簡易電動車いすの乗車拒否が増加 16%(2019)⇒40%(2023)⇒**47%(2024)**
- 3.東京は乗車拒否が減少 21%(2019) ⇒ 17%(2023)⇒**8%(2024)**
- 4.東京以外は乗車拒否が増加 29%(2019) ⇒ 41%(2023)⇒**44%(2024)**

乗車拒否は東京都内は17.2%と減少傾向がありますが、それ以外の地域は41.3%と増加しています。また電動車椅子の乗車拒否も増加しています。

DPI日本会議では、乗車拒否をなくすために、本年も10月24日(金)に全国一斉行動!UDタクシー乗車運動を実施します。車いすユーザーがUDタクシーに乗車することを通して、乗車拒否の実態を把握し、課題がどこにあるか調査し、併せて事業者の素晴らしい取り組みも探し、その結果をまとめ、事業者、メーカー、国交省等へ改善の働きかけを行います。

私たちは、この運動を通じて、事業者とドライバーが今一度車いす乗車の研修を行い、自信を持って車いすユーザーを乗車出来るようになることを願っています。

真に誰もが利用できるUDタクシーとなることを目指し、全国の車いすユーザーの方々にご参加いただけますようお願い申し上げます。

2. 日時

- ・ 2025年10月24日(金)に全国一斉で実施します。
※この日だけでなく、10月中の乗車はカウントしますので、ご協力をお願いします。

3. 目的

- ・ 車いすユーザーが全国各地でどの事業者であっても全てのUDタクシーに乗車できるようにすることです。ドライバーや事業者を批判することが目的ではありません。
- ・ 乗車拒否がどのくらい起きているのか、課題はどこにあるか、事業者の素晴らしい取り組みも集めます。
- ・ 調査結果をまとめ、メーカーには車両の改善を、タクシー会社と全国ハイヤー・タクシー連合会には接遇の改善を、国土交通省等にはUD車両認定基準を含めた改善を求めます。

4. 方法

- ・ 実際に車いすユーザーがUDタクシーに乗車し、調査します(目標全国で100件)。
- ・ ①流し、②タクシー乗り場、③アプリを使った配車、④電話での配車の4つの方法で乗車します。
- ・ 座席には移乗せず、車いすのまま乗車してください。
- ・ 乗車できたか、乗降にどのくらい時間がかかったか、乗車するためのバリアがどこにあるか、ドライバーや事業者の良い取り組みがあるか等を調査し、シートに記入します。
※タクシー料金は大変申し訳ございませんが、自己負担でお願いします。

5. 対象

- ・ 車いすを利用している人。手動車いす・簡易電動車いす・電動車いす。

6. 主催

DPI日本会議 101-0054東京都千代田区神田錦町3-11-8 武蔵野ビル5階
電話 03-5282-3730 ファックス 03-5282-0017
メールアドレス office●dpi-japan.org ※●を@に入れ替えてお送りください。